

第18回

食・農・環境

宮崎県民

フォーラム学習会

2019 3/9(土)

13:30~15:00(13:00開場) JA・AZMホール(宮崎市霧島1-1-1)

入場
無料

【要申込】

来場者には
プレゼント
をご用意!



演題

「いただきます」を忘れずに

～食育の基本はコミュニケーション～

講
師

もり くみこ
森 久美子氏

作家・エッセイスト
農林水産省 食料・農業・農村政策審議会
農村振興整備部会委員

定員500名

応募多数の場合抽選
締切2/26(火)

託児OK(要申込)



「JAってそうやっちゃ!」
姫野 水織(みおり)



北海道札幌市出身、在住。1995年、朝日新聞北海道支社主催「らいらっく文学賞」に開拓時代の農村に生きる少女を描いた小説で入賞し、作家デビュー。以来、息子2人を育てた経験や、国内外での綿密な取材、詳細なデータに基づき、食や農業、食育に関して、新聞や雑誌に多数の連載を執筆。全国各地で講演を重ねている。1999年から12年間毎週、食と農業をテーマに専門家と対談したラジオ番組は約600回を数えた。農林水産省の食料・農業・農村政策審議会委員をはじめ、行政やJA関係の多くの諮問機関委員を務める。主な著書に『「食」と「農」を結ぶ』(筑波書房)、『ハッカの薫る丘で』(中公文庫)、『古民家再生物語』(中央公論新社)。

講師からのひとこと

作家としての最初の作品が、農村を舞台にした小説だったことがきっかけで、ずっと食と農業の重要性を書き、ラジオ番組や講演を通して伝えてきました。子どもにはできるだけ手作りの料理を食べさせ、「いただきます」と言って一緒に食卓を囲む。食べながら笑顔で会話することで、子どものコミュニケーション能力が高まっていきます。

宮崎県の農業の食料自給率(カロリーベース)は287%あり、全国に農畜産物を供給しています。地元の消費者がそれを誇りに思い、宮崎の安全・安心な農畜産物を食べて、自分と家族の健康を守る。食育の大切さを楽しく話させていただきます。

事前のお申込みが必要です。電話、はがき、FAX、メールでお申込みください。詳細は裏面をご覧ください。

主催/JA宮崎中央会

©みんなのよい食プロジェクト





食・農・環境 宮崎県民 フォーラム学習会

2019(平成31年)

3月9日 土

時間 13:30~15:00 (13:00開場)

会場 JA・AZMホール 宮崎市霧島1-1-1

応募方法

2月26日(火)締切

代表者の氏名、住所、電話番号、年齢、参加希望人数を明記し、以下のいずれかの方法でご応募ください。応募多数の場合は抽選の上、当選者に聴講券を送付します。

はがき 〒880-8570(住所不要)
宮崎日日新聞社業務局
「JA県民フォーラム」係

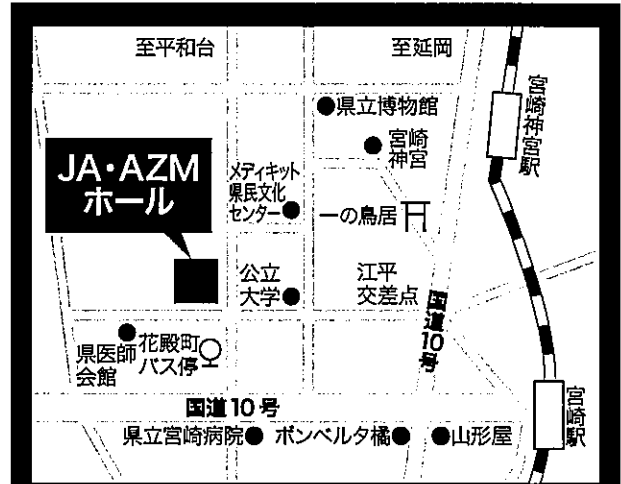
メール yoishoku@the-miyanichi.co.jp

FAX 0985-22-6173

電話 0985-26-9333
(平日午前9時~正午、午後1~5時)

託児室(要事前申し込み)の利用を希望される方は電話でお申込みください。

会場ご案内



※駐車場に限りがありますので公共交通機関をご利用ください。

FAX. 0985-22-6173

◎ FAXでお申込みの方は下の参加申込書をご利用ください ◎

参加申込書			
代表者 氏名		年齢	
住所	〒 ー		
電話番号		参加人数	人

お問い合わせ/宮崎日日新聞社業務局 ☎0985-26-9333 (平日午前9時~正午、午後1~5時)

※応募いただいた個人情報は本事業の運営のみに使用いたします